

2025 年 9 月 2 日
幼保連) 認定こども園さふらん



園だより 9月号



9月の聖句

隣人を自分のように愛しなさい

マタイによる福音書 22 章 39 節

とても暑い夏休みでした。あまりに暑いので、夏休み中、預かりの子どもたちが園庭に出られたのはプールや川で水遊びをする時と、比較的涼しいわずかな時間だけでした。お家で過ごしていたお子さんたちは、遊ぶ場所にも苦労されたのではないかと思います。

それにしても今まで考えられなかったような暑さが毎年のように続いています。特に、2階の保育室前のテラスは、子どもたちにとってよい遊び場であり憩いの場であるのに、この暑さで過ごすことができませんでした。そこでテラスに大型エアコンを3台設置することにし、夏休み中に無事工事が完了しました。これで暑さ寒さに左右されず、子ども達が安全にテラスで過ごせるようになると思います。

1学期に年中こりす組で飼っていたヤモリが卵を産み、子どもたちと「生まれるかな？」と観察していたのですが、夏休みのある日、2匹の小さなヤモリがいるのをひだまりの子どもが発見！夏期保育ではみんなで観察しました。

また年長組が春に植えた小さなひまわりの種が、自分たちより大きく背を伸ばし立派に咲き、ひだまりの子どもたちと大喜び。年長さんには、そのお知らせメールが届いたかと思います。夏期保育中は美術講師の島田由実さんに来ていただき泡を使ってひまわりの花を作りました。出来上がったのは一面に広がるひまわり畑！ひとつひとつ違う色や形の花に元気をもらいました。

2学期は10月にプレイデー、11月に運動会、そしてクリスマスと行事が続きます。子どもたちの活躍が楽しみです。天高く咲くひまわりのように元気に2学期も過ごしてほしいと思っています。



今月の聖句はイエスさまが最も大切にしなさいと伝えた言葉です。

さふらんの保育の目標である「いつも元気で みんななかよく」の通り、自分と同じようにお友だちのことも大事に、みんななかよく過ごせるようにと願っています。

